

林業アカデミーふくしま

2024（令和6）年度

NEWS 4月号

林業アカデミーふくしまでは、毎月の研修予定を始め、最新情報をトピックとしてお知らせしています。

長期研修

4/5 入金講式



※第二期生

4/8

月

- 研修名 社会人教養
- 講師 (株)インソース
- 場所 大講義室
- 内容 コミュニケーションスキル



4/10

水

- 研修名 安全の基礎
- 講師 林災防
- 場所 長期研修講義室
- 内容 林業災害の現状や林内での危険生物について



4/9

火

- 研修名 森林・林業の基礎
- 講師 AM 職員 金子教授 (福島大)
- 場所 長期研修講義室
- 内容 森林・林業に関する基礎知識



4/11

木

- 研修名 林業の仕事
- 講師 緑化協会、県森連、ふくしま中央森林組合 大須賀林業
- 場所 長期研修講義室 講師指定の現場
- 内容 林業の内容について



4/12

金

- 研修名 林業の手道具
- 講師 田村森林組合
- 場所 実習棟
- 内容 林業で使う道具の使い方と手入れの仕方



4/16

火

- 研修名 刈払等業務の基礎
- 講師 林災防
- 場所 実習棟 等
- 内容 刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育



4/22

月

- 研修名 チェーンソー伐木造材技術
- 講師 (株)秋山林業 (合)T FOREST (有)緑川林業機材
- 場所 実習棟 等
- 内容 チェーンソー基本操作、メンテナンスなど



4/24

水

- 研修名 AM 安全の基礎 PM 労働災害対応
- 講師 林災防
- 場所 長期研修講義室 等
- 内容 AM 事件事例紹介 PM 林内での避難訓練



4/26

金

- 研修名 就職ガイダンス
- 講師 職員 等
- 場所 長期研修講義室
- 内容 県内林業事業体の特徴



4/15

月

- 研修名 特用林産
- 講師 AM 職員 PM 森産業(株)
- 場所 長期研修講義室 実習棟
- 内容 特用林産物の基礎知識 原木へ植菌体験



4/17 ~ 19

水

金

- 研修名 伐木等業務の基礎
- 講師 林災防
- 場所 実習棟 等
- 内容 伐木等の業務に係る特別教育



4/23

火

- 研修名 森林保護
- 講師 望月准教授 (福島大)
- 場所 長期研修講義室 妙見山実習フィールド
- 内容 気象害、病虫獣害の基礎知識



4/25

木

- 研修名 救命訓練
- 講師 日本赤十字社
- 場所 大講義室
- 内容 赤十字救命法基礎講習



※写真は全て第二期生のものです。



お問合せ先

福島県林業研究センター 企画研修部 (林業アカデミーふくしま担当)

電話 024-945-5974・5975 FAX 024-983-5251 E-mail forestry.rc@pref.fukushima.lg.jp

短期 研修

4/24 水
~ 25 木

研修名 森林・林業の基礎
講師 職員及び林業事業者
対象 市町村職員等
(初めて林業に関わる方)
目的 担当業務を円滑に遂行
できる職員の育成
場所 大講義室
林業事業者の現場 等
内容 森林・林業の基礎的な
知識



※写真は令和5年度のものです。

第二期生

~修了生の言葉~

私たちはこの一年毎日をふりかえってきました。整理・復習・共有のために、その日の講義の感想と新しく理解したこと、そして今後の抱負を、「ふりかえりシート」に書き記してきました。私は始め日報のようなものだと考えていましたが、書き続けるにつれ「これは『自分の言葉をチカラにする』ものだ」と思うようになりました。

言語化すると一体何が変わるのか。それは将来の自分に近づくための行動が具体化されるというのが一番大きいです。さらに、今自分がしなければいけないことが何なのか明確になります。これがポジティブな面だけでなく、自分が上手く出来ないことにも作用してくれます。自分の嫌な部分をわざわざ言語化して分かりやすくするには、痛みが伴います。しかし、スキルアップしたいと思った時には、何が苦手な下手なのかをきちんと理解することが大切だと知りました。だから痛みなくして得るものはないのだと。

この先も自分のできないこととできることを謙虚に見つめて、行動するための手段として『自分の言葉をチカラにする』を芯に持ち、修了後も前へと進み続けます。

(第二期生No.13 安田周知)

林業アカデミーふくしまでの一年間は、非常に刺激的な経験でした。森林管理の重要性や生態系の複雑さについて深く理解することができました。実践的な面では、伐採や刈払いなどの一般的な林業業務を経験しました。特に、一年を通してチェーンソーの取り扱いについて学び、その難しさや安全性の重要性について事故の事例などを通して学ぶことができました。

また、林業における最新の技術や研究についての講義も受け、他の分野に比べてデジタル近代化が遅れていることや、IT近代化が容易ではないことを知ることができました。

総じて、林業アカデミーふくしまでの一年間は充実したものでした。林業の専門知識だけでなく、環境保護や持続可能な開発に向けた意識も高められたと感じています。修了後は就業し、本格的に林業に携わっていくこととなります。アカデミーで学んだことを生かして、業務に臨んでいきたいと思えます。

(第二期生No.11 緑川海斗)

※全員の言葉は、「林業福島4月号」で掲載されます。是非ご覧ください。



~第二期生の就業先~

第二期生は、下記の林業事業者及び森林組合に就業することができました。就業先の皆様、また、就業先を決める上で、インターンシップ等の研修にご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。引き続き、第三期生の就業先のマッチングにもご協力ください。

里山再生合同会社(二本松市)
安田林業(株)(大玉村)
田村森林組合(田村市) ※2名
(有)ネイチャーリバイブ(須賀川市)
(有)大須賀林業(天栄村)
東白川郡森林組合(棚倉町)
(株)秋山林業(棚倉町)
(株)ミツヤマグリーンプロジェクト(白河市)
(有)六和林業(猪苗代町)
栗城林業(株)(会津美里町)
佐久間建設工業(株)(三島町) ※2名
飯舘村森林組合(飯舘村)



引き続き、研修生を見守っていきましょう！

第三期生

令和6年3月22日(金)に、オリエンテーションを実施しました。14名の入講予定者が出席され、施設を見学するとともに、次年度必要な道具等を購入し、入講のための準備を行いました。



林業アカデミーふくしまの情報は、

下記により随時更新中です。

- ①公式ホームページ
- ②公式Facebook
- ③福島県農林水産部

公式YouTubeチャンネル

「いいね」「フォロー」「高評価」で
応援をお願いします！

公式HP



公式Facebook

